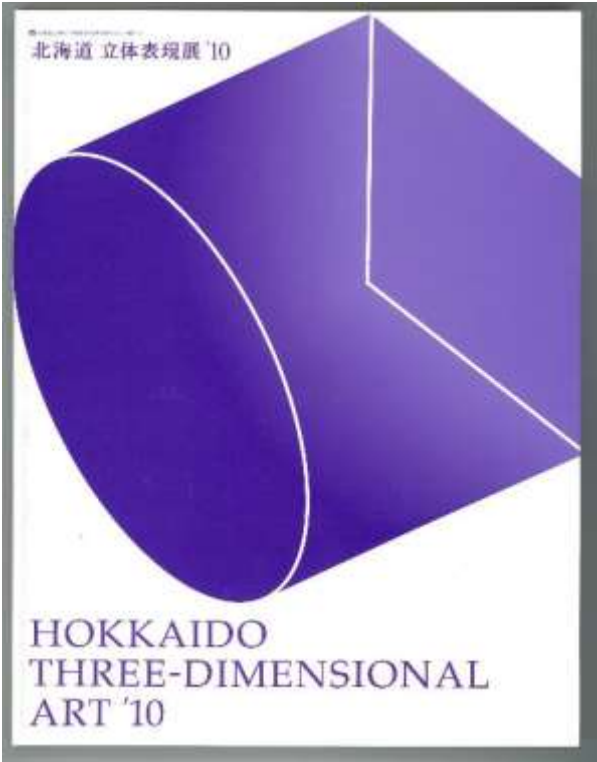


事業名	北海道立体表現展 ’ 10		
主催者	北海道立体表現展実行委員会 阿部 典英		
事業分野／事業タイプ	文化／催事		
実施内容	実施日時 ・場所 平成22年 5 月15日～ 6 月27日 札幌市 ・北海道立近代美術館 ・札幌芸術の森 ・本郷新記念札幌彫刻美術館		

- ①「北海道立体表現展’10」開催
- ・5/29～6/6 北海道立近代美術館特別展示室
 - ・6/ 4～6/13 札幌芸術の森美術館
- 道在住の作家56名が2会場に分かれ、石・金属・木・石膏・紙などの素材で制作した彫刻・立体造形・インスタレーション作品を発表
- ・5/15～6/27 本郷新記念札幌彫刻美術館
- 全員が小品を発表
- ②ギャラリートークの実施
- 2会場で作家による作品解説を実施
- ・5/30 北海道立近代美術館特別展示室
参加者135名
 - ・6/ 5 札幌芸術の森美術館
参加者195名

- ③ワークショップの実施
- 学生アートボランティア16名の協力を得て実施
- ・5/30 枝で造形「アートな鳥の巣！」
北海道立近代美術館造形室
参加小学生18名
 - ・6/ 5 自然木で造形「ゆらゆらアート！」
札幌芸術の森美術館前庭
参加小学生39名
 - ・6/19 枝で造形「アートな鳥の巣！」
本郷新記念札幌彫刻美術館前庭
参加小学生18名
- ④展覧会資料（カタログ）の発行
- 9/9発行
- 本展覧会の作品写真の収録、参加作家の制作活動の紹介により作家や作品理解の一助とする。前回資料や今事業内容の紹介で記録性を高めた。また、美術評論家の解説で現代美術における立体表現や文化の諸相を新たな視点で見つめる。全国主要美術館、ギャラリー、美術評論家、文化施設に送付し、広く北海道の美術の現状を紹介。



事業名	札幌市・ノボシビルスク市姉妹都市提携20周年記念 日ロ青年交流事業		
主催者	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会 星野 尚夫		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流／派遣	実施日時 ・場所	平成22年 6月24日～28日 ロシアノ ボシビルスク市
実施内容			

- ①シベリア・北海道文化センターにて開催された「日本文化祭」の一環として、市内中心部にあるプラザで現地市民へ演舞を2曲披露（6/25） 入場者：約500人
- ②札幌市長団、市議会訪問団、市民訪問団と共に、札幌・ノボシビルスク市姉妹都市提携20周年記念式典へ参加後、姉妹都市写真展のオープニングで演舞を披露（6/26）
同市 オペラ・バレエ劇場前広場で演舞披露（2曲） 入場者：1000人
- ③札幌国際プラザ主催夕食会にて、上記札幌からの訪問団およびノボシビルスク市関係者と市民へ演舞を披露（6/26）
同市 ノボシビルスクホテル宴会場で演舞披露（2曲） 入場者：130人
- ④上記札幌からの訪問団と共に、ノボシビルスク市最大の祝祭である「まちの日」のメインイベントで、1万人程度の観客を前に演舞を2曲披露（6/27）
入場者：10000人

札幌市国際部 提供
旅行期間：平成22年6月24日（木）～6月28日（月）
旅行方面：ロシアノボシビルスク方面
募集人員：20名

平成22年6月7日作成
トップツアー一泊二泊 札幌発着
往 復 日 時 分 乗 車 場
往 日 時 分 乗 車 場
復 日 時 分 乗 車 場

日次	日付・曜日	都市名	時 間	交通機関	行 程	食 事	留 泊 地
1	6/24 （木）	新千歳 西 門 西 門 北 車	10:15 12:20 13:50 18:00	9H1712 CA928	新千歳空港より全日空にて関西空港へ 到着後、出国手続を済ませ、空路北京へ 中国国際航空（全日空共同運航便） 専用車にて市ホテルへ	昼：機内 夕：タレタツ	北 京
2	6/25 （金）	北 京 ノボシビルスク	早朝 08:35 12:30	専用車 S7864	ホテルより空港へ 出国手続後、シベリア航空にてノボシビルスクへ 入国手続を済ませ、市内へ	朝：BOX 昼：○ 夕：○	ノボシビルスク
3	6/26 （土）	ノボシビルスク				朝：○ 昼：○ 夕：○	ノボシビルスク
4	6/27 （日）	ノボシビルスク			『記念式典出席』 22:00 市内より空港へ	朝：○ 昼：○ 夕：○	機中泊
5	6/28 （月）	ノボシビルスク 北 京 北 京 西 門 西 門 新千歳	00:25 05:00 09:40 12:40 15:00 18:50	S7873 CA927 9H1717	出国手続後、空路北京へ 北京到着後、中国国際航空に乗り換、帰国の途へ 入国手続を済ませ、 全日空にて新千歳空港へ ～到着後、解散～ お疲れ様でした		

YOSAKOI
ソーラン祭り



YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

事業名	小樽・ジンバブエ「ダンス&ミュージック」子ども交流事業		
主催者	小樽・ジンバブエ「ダンス&ミュージック」子ども交流事業 開催実行委員会 代表 中川 めぐみ		
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成22年7月5日～20日 小樽市

実施内容

①「ジャナグルアートセンター」のメンバー (敬称略)

代表 高橋朋子
音楽指導 クライブ・マルガン、
イキシビット・シマンゴ
メンバー ムナシェ・ティノテンダ(14)
タテンダ・タワンダ(11)
ムニャラジ・ムナス(11)
ティチャファラ・マコンボレロ
(7)

②交流場所

7/5 小樽ローズ幼稚園
(園児・保護者約90人)
7/6 色内小学校
(児童・保護者約160人)
7/8 朝里クラッセホテル駐車場
(地域住民約200人)

③交流内容

- ・ジンバブエの伝統的な楽器の演奏、歌、ダンス
- ・楽器や民族衣装の紹介
- ・双方の子供たちの交流および地域住民との交流

ジンバブエの子どもたちと音楽交流しよう!

小樽市出身の高橋朋子さんが遠いアフリカのジンバブエに「ジャナグルアートセンター」を設立し、伝統音楽で使われるンピラという楽器を使用しての音楽や踊りを指導しています。

今年は、南アフリカでワールドカップが開催されることもあり、より身近にアフリカのことを感じることができるでしょう。

ジンバブエは、インフレーションの中で経済的には苦勞していますが、その中で21世紀を担う子どもたちを希望とし、国境を越えて世界の中に立ち、地球をひとつの国と感じる心を日本の子どもたちと共に育ててもらいたいとの思いで、高橋さんは子どもたちと全国をツアーしています。

これまでの主な活動

1992年	センター設立、コンサート・レコーディング、音楽ビデオの制作
2002年	日本ツアー 北海道・秋田の11地区でコンサート、ワークショップ
2005年	愛知万博に参加、全国でコンサート、ワークショップ
2006年	ジャナグルアートセンター建設開始
2009年	ジャナグルアートセンター完成

メンバー紹介

- ★ムナシェ・ティノテンダ(14)
- ★タテンダ・タワンダ(11)
- ★ムニャラジ・ムナス(11)
- ★ティチャファラ・マコンボレロ(7)

高橋朋子さん☆プロフィール

小樽市生まれ。テキスタイルデザイナー、編集者を経て、1986年ジンバブエに移住。日系企業、日本大使館などに勤務。1992年地元の名曲家と「ジャナグルアートセンター」を設立。

～こんな音楽交流をしています～

- ♪伝統楽器の演奏と歌 ジンバブエの各地で歌い継がれてきたわらべ歌、お祝いの歌、子守唄など
- ♪児童・生徒参加型で、一緒に歌ったり、踊ったり
- ♪日本語で日本の童謡を一緒に歌えます。
- ♪ジンバブエの手作りの伝統楽器にさわり、材料をさがり、実際に音を出してもらいます。
- ♪メンバーの衣装にさわり、その材料を考えます
- ♪ジンバブエの手作りの伝統楽器にさわり、材料をさがり、実際に音を出してもらいます。

交流

7月5日午前10時 ローズ幼稚園
7月6日午前11時 色内小学校
7月8日午後6時 朝里クラッセホテル
主催：小樽・ジンバブエ「ダンス&ミュージック」子ども交流事業開催実行委員会
協賛：伊藤組100年記念基金、北海道新聞小樽支社、北海道中小企業家同友会新聞販売研究会、小樽道新三日会、北海道新聞中販売所、小樽ソニタクラブ、小樽信用金庫、(株)丸い遠藤商店、證真寺、朝里クラッセホテル、共育の森学園、純伴講、小樽興礼園

事業名	日米の環境・産業・経済分野における人的交流と事業調査		
主催者	北海道日米協会ビジネス交流部会 会長 御手洗 昭治		
事業分野／事業タイプ	文化・産業・国際交流 ／研究調査・催事・派遣	実施日時 ・場所	平成22年7月5日～11日 アメリカ オレゴン州 ポートランド市

実施内容

7月6日ポートランド市においてJapan America Society of Oregonのポール・テイラー会長、スコット・ガプティル氏、ディクシー・マキール女史、ショー・ドーゾノ委員と午餐会の会場にて、今後の北海道日米協会とのビジネス、文化教育面の分野での相互交流について協議を行った。

来年5月のJapan-America Society of Oregonの記念大会には伊藤義郎会長をご招待したいとの申し入れがあった。

ボストンではJapan Society of Bostonの理事長 ピーター・グリーリー氏と7月8日にお会いし、今後の北海道日米協会との相互交流について話し合いをもつことができた。



事業名	～北海道と沖縄♪音楽の架け橋～ 「おしゃべりコンサート in 留萌」		
主催者	オロロンラインミュージックサポートクラブ 谷 龍嗣		
事業分野／事業タイプ	文化／催事・招へい	実施日時・場所	平成22年4月1日～7月26日 留萌市

実施内容

- 7/10 公開レッスン 来場者400名
留萌市文化センター 視聴覚室
参加者計45名（受講者15・聴講者30）
- 7/11 演奏会 留萌市文化センター 大ホール
第1部ホルン・ピアノ：リサイタル
第2部アンサンブル：留萌の演奏者と共に

留萌市芸術劇場助成事業
オロロンラインミュージックサポートクラブ設立記念 第1回 演奏会

北海道と沖縄♪音楽の架け橋

おしゃべりコンサートin留萌

Program

ロマンス / サン＝サーンス
クワイエット・サンセット / 真島 俊夫
六重奏曲より第一楽章 / ブーランク
「さとうきび畑」
「涙そうそう」

ホルン 上原 正弘
ピアノ 上原 玲子
フルート 浅井 真子
オーボエ 鈴木 景子
クラリネット 高橋 友香
ファゴット 沢田 奈美

特別出演 ※オロロンライントロンボーンアンサンブル
(音楽監督 / 萩原裕弥 他7名)

ホルン 上原 正弘 (沖縄県・琉球フィルハーモニー管弦楽団ホルン奏者)
沖縄県出身。音楽芸術短期大学卒業。ホルン奏者。酒之氏に師事。卒業後、琉球フィルハーモニー管弦楽団に入団。12年現在在籍。現在沖縄を拠点に演奏活動を行っている。琉球フィルハーモニー管弦楽団代表。

ピアノ 上原 玲子 (沖縄県)
宮城島出身。宮城学院女子大学音楽科ピアノ専攻卒業。ピアノを船橋 満穂、渡 寛地、明子、岩城 真実、豊内泰を、荒田 為宏 吾氏に師事。現在沖縄を拠点に演奏活動を行っている。

フルート 浅井 真子 (札幌市)
旭川市出身。札幌大谷短期大学卒業。第4回山打フルートコンクール第3位受賞。フルートを高橋 友香氏に師事。新井 孝之、大友太郎氏に師事。

オーボエ 鈴木 景子 (札幌市)
札幌市出身。札幌大谷短期大学音楽科卒業。同校でリコー、札幌市新人音楽会などに出演。オーボエを寺岡 隆、高井 裕氏に師事。

クラリネット 高橋 友香 (札幌市)
現在、札幌大谷大学音楽学部音楽学科音楽打楽器コース3年次在学中。クラリネットを高橋 友香、多賀 豊氏に師事。

ファゴット 沢田 奈美 (札幌市)
現在、札幌大谷大学音楽学部音楽学科音楽打楽器コース2年次在学中。ファゴットを荒田 為宏氏に師事。札幌市交響楽団の会員。

2010.7.11(日) 13:30開場 14:00開演 留萌市文化センター 大ホール
料金 (一般) 1,000円 (高校生以下) 無料 ※聴覚障害者

●プレイガイド / 留萌市文化センター、おしゃべり楽屋、百味レコード店、FMもえる、喫茶 ビューネ、札幌市コンパス、おしゃべり「里」 他
●問い合わせ先 / オロロンラインミュージックサポートクラブ事務局 Tel・Fax: 0164-421346

【共催】オロロンラインミュージックサポートクラブ、留萌市教育委員会

【後援】留萌市・北海道音楽連盟・留萌地区音楽連盟・留萌市音楽会・北海道新聞社・留萌新聞社・留萌タイムズ社・琉球新報社・沖縄県北海道人会(主幹会)
FMもえる・日本マーチングバンド・バンドワーキング協会北海道支部・日本マーチングバンド・バンドワーキング協会沖縄支部・78タイフーン

事業名	詩劇「縄文ー未来からの声ー」～縄文の郷サッポロからの発信～		
主催者	詩劇「縄文ー未来からの声ー」上演実行委員会 原子 修		
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事	実施日時・場所	平成22年 7 月22日 札幌市

実 施 内 容

札幌は地名そのものが縄文人に名付けられた、1 万年以上の歴史をもつと言われる縄文語・アイヌ語の「サツ(乾いた)ポロ(広い)ペツ(川)」という地名に由来するまち。古くから縄文人が住みつき、遺跡や遺物も多く、豊平「トイ(土)ピラ(崖)」や茨戸「パラ(広い)ト(沼)」など縄文時代以来の地名が現在も日常的に使用されている。

縄文土製品は全国的にも多数出土し、フランスの世界的な文化人類学者からも高く評価されている。非常に高い精神文化も縄文人の特質と言われている一方、このような縄文精神にもとづく縄文芸術は、世界的にはあまり知られていない。

そこで、札幌から縄文芸術を発信し、日本人の魂の深層に潜在する縄文精神の深化をはかり、混迷する人類社会に親自然的な新しいビジョンを提供すべく、第一弾として札幌の各分野のアーティストが結集し、今事業である詩劇を上演することとした。

詩と音楽と舞踊と能を縄文カラーで構成し、更に華道や書も交えて、総合芸術として止揚させ、映像や音と光、衣装などの美術的、音響的な効果とも合わせ、誰もが感動し、楽しめる舞台芸術を創造。

[illegible]

事業名	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)2010 野外コンサート芝生席中学生以下無料事業		
主催者	公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル 組織委員会 理事長 上田 文雄		
事業分野／事業タイプ	教育・文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成22年7月18日、8月1日 札幌芸術の森 野外ステージ

実施内容

レナード・バーンスタイン・メモリアル・ステージ

PMFオーケストラ・セレブレーション・コンサート～芸術監督マエストロ・ルイジを迎えて～
7/18(日)15:00～ 集客 2,000人

ピクニックコンサート
8/1(日)12:00～ 集客 2,400人 ※当日行われた演奏会の入場者数を合算

5代目の芸術監督ファビオ・ルイジを迎えたPMF2010では、PMFオーケストラだけでなく、オペラに取り組むためオーディションで8名のPMFシンガーズを選び、2日間、ルイジのオペラ“ラ・ボエーム”を開催。また、PMFシンガーズはピクニックコンサートでも練習の成果を披露。



事業名	日高雅楽会創立10周年記念事業		
主催者	日高雅楽会 和田 与志男		
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事	実施日時・場所	平成22年4月24日～8月22日 平取町中央公民館 大ホール

実施内容

①練習日：4/11・12、5/16・30、6/13・27、7/11・18、8/8・21

〔内容〕唱歌をはじめとし、龍笛(りゅうてき)、箏(ひちりき)、笙(しょう)の管方と、鼓(かっこ)、鉦鼓(しょうこ)、太鼓との合奏。また、箏(そう)、琵琶など弦楽器との合奏(7月から)。新作「林鐘州(りんしょうしゅう)」の打ち合わせ。巫女舞と舞楽「蘭陵王(らんりょうおう)」の練習。伝統文化子ども教室のメンバーとの合奏。

②日高雅楽会創立十周年記念演奏会

8/22(日) 13:00開場 13:30開演

第一部 管弦

双調(そうじょう)「音取(ねとり)」、双調「林鐘州」(新曲)、楽器説明

第二部 現代曲と巫女舞、なごみ会「立礼(りゅうれい)」

平調(ひょうじょう)「越殿楽(えてんらく)」(子供教室)、「大きな古時計」、

巫女舞「豊栄舞(とよさかのまい)」、代表挨拶

第三部 舞楽

壹越(いちこつ)調「蘭陵王」



日高雅楽会創立十周年記念演奏会

日時：平成22年8月22日(日)
 開場 13:00 開演 13:30
 場所：平取町中央公民館 大ホール
 (平取町本町 88-1 TEL01457-2-2619)
 入場：無料
 主催：日高雅楽会
 後援：平取町教育委員会、平取町文化協会
 協賛：なごみ会・伊藤組 100年記念基金

【プログラム】

第一部 双調「音取」、新作「林鐘州」、雅楽説明

第二部 「越殿楽」「豊栄舞」「大きな古時計」
 なごみ会 立礼

第三部 舞楽「蘭陵王」

【日高雅楽会】
 平成12年管内の愛好家により発会。学校や施設での雅楽鑑賞会を各地で行っている。雅楽は千数百年に及ぶ悠久の歴史を持つ我が国最古の音楽。いにしえの形を残しながら現在まで伝承されている音楽としては、世界でも類をみない伝統を保ち「世界最古のオーケストラ」といわれている。雅楽の魅力を少しでも伝えたいと、演奏活動に励む。

事業名	函館科学電車「S列車で行こう」		
主催者	サイエンス・サポート函館 美馬 のゆり		
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事	実施日時・場所	平成22年6月1日～8月29日 函館市 函館市電 電停駒場車庫前乗降 (五稜郭電停、湯の川電停を 往復運行)
実施内容			

函館市内の市民が集う3地区（西部、五稜郭、湯の川）で開催された「はこだて国際科学祭2010(8/21～29)」のプログラムの1つとして、函館市の中心部をつなぐ路面電車を借り、科学電車として親子を主対象としたサイエンスショーを実施。

■ S列車で行こう！

8/25(水)、26(木)、27(金) 1日2回運行 1運行50分間、定員は各回10組20名

〔内容〕国内各地でのサイエンスショーや科学コミュニケーション活動に取り組んでいる出演者の月僧秀弥氏が、運航中の路面電車という特殊な会場条件を生かした新たなプログラムを開発し実演。具体的には、電車の発進や急ブレーキでの体感などを利用した慣性の法則についてのデモンストレーション、カーブで電車の向きが変わっても同じ方向を指し続けるジャイロ効果のデモンストレーション、日用品を用いて制作した加速度計による測定など、多彩な内容となった。

〔広報の取り組み〕6月に本事業を含むはこだて国際科学祭の詳細なプログラムについて記者発表を行った。8月からは路面電車の車内広告で本事業をPRした。

【はこだて国際科学祭 2010 フォトギャラリー】



▲「おいしく、食べる」の科学展



▲サイエンスライブラリーを科学し、H2を味わおう



▲サイエンス・ダイアログ (対話型講演会)



▲5列車で行こう！



▲ドナルド・ワークショップ



▲科学舞台 2010

事業名	能を楽しもうプロジェクト2010		
主催者	旧岡崎家能舞台を生かす会 三ツ江 匡弘		
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事	実施日時	平成22年6月5日～8月29日
実施内容		小樽市	旧岡崎家能舞台 小樽市公会堂和室
		・場所	

北海道には従来なかった能楽を学ぶ場を創出し、現状ではあまり利用されていない小樽市指定歴史的建造物・旧岡崎家能舞台の夏季公開期間中の有効活用を目的として開催し、かかる目的に向け、公開期間中にわたって複数の企画を行い、能を全身で体感する事業を実施。

実施した事業は、能楽の基本の一つである仕舞を中心とした大人向けの「能楽仕舞体験教室」、同内容で子供向けの「能楽こども教室」、能に関連する名前や形を持った和菓子づくりや能舞台の模型づくりを体験しながら能に触れる「能楽ものづくり子供教室」、能楽初心者向けの学習講座「小樽能楽講座」、能の歴史や特徴を紹介する「能の世界展」である。

事業名	第10回ピパオイカップ車いすバスケットボール選手権大会		
主催者	バリアフリースピリット 会長 森田 肇		
事業分野／事業タイプ	スポーツ／催事	実施日時・場所	平成22年8月28日～29日 美咲市総合体育館
実施内容			

道内の車いすバスケットボールチーム6チームが参加して、2日間にわたり熱戦を繰り広げた。

今回は第10回の記念大会という位置付けで、大会期間中にバンクーバーパラリンピック写真展と車いすラグビー（ウィルチェアラグビー）のエキシビションを企画。

第10回
ピパオイカップ
車いすバスケットボール選手権大会

兼 第11回全国障害者スポーツ大会
北海道ブロック代表選考会



美咲市総合体育館

大会公式プログラム

8/28(土)・29(日)
12:30～ 9:00～



主催 バリアフリースピリット
共催 美咲市 美咲市教育委員会
後援 北海道車椅子バスケットボール連盟 hpo 法人美咲市体育協会
美咲バスケットボール協会 (社) 全国盲ろう者連合会
美咲市社会福祉協議会 美咲市障害者福祉協会
協力 北海道美咲高等学校 北海道美咲高等学校

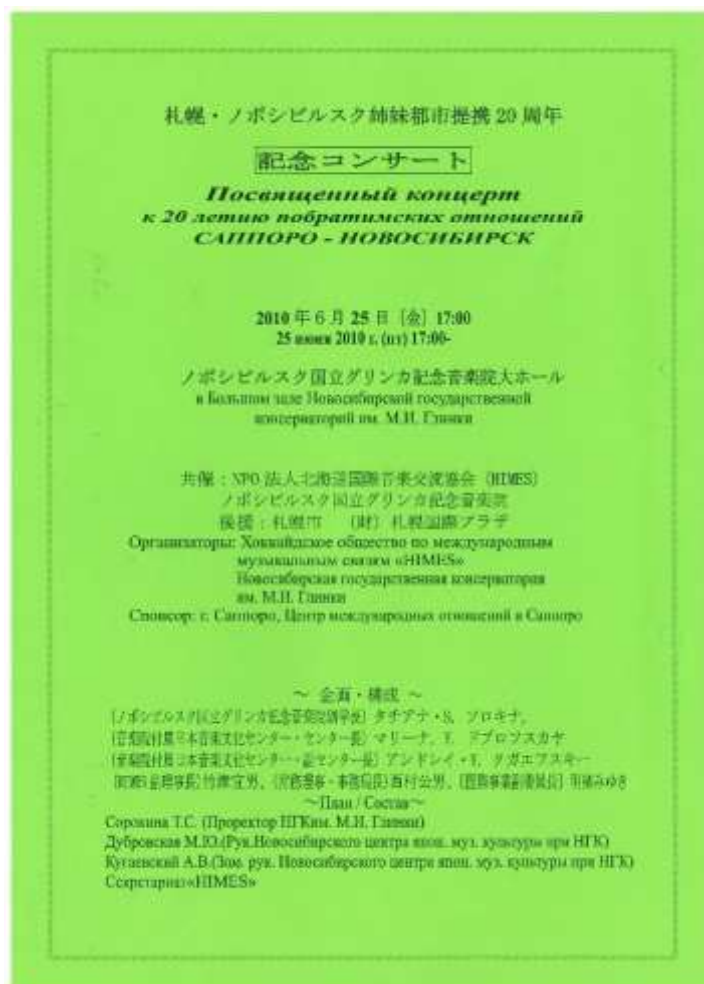
事業名	札幌・ノボシビルスク市姉妹都市提携20周年記念音楽交流事業		
主催者	特定非営利活動法人 北海道国際音楽交流協会 (ハイメス) 理事長 藤田 久雄		
事業分野／事業タイプ	国際交流／派遣	実施日時 ・場所	平成22年6月2日～28日 ロシア ノボシビルスク市

実施内容

札幌・ノボシビルスク市姉妹都市提携20周年にあたり、この20年にわたり当会と長い交流があった国立グリンカ音楽院との交流演奏会を中心とする音楽交流を実施するべく、札幌国際プラザが編成した市民友好訪問団に当会アーティスト6名を同行参加させ派遣し、3回の演奏を行った。

編成は、箏とピアノが各2名、声楽（ソプラノ）とフルートが各1名。

- 6/25 国際交流演奏会
グリンカ音楽院大ホールで日露アーティストによる合同演奏会
- 6/26 姉妹都市提携20周年式典
ノボシビルスク市国鉄記念大ホールで箏二重奏を演奏
- 6/27 ロシア文化祭に参加
シベリア・北海道文化センターで、戦後シベリアに残され、このたび修復されたヤマハピアノを日露ピアニストが連弾



事業名	モエレ沼公園グランドオープン5周年記念事業		
主催者	財団法人札幌市公園緑化協会 理事長 浅川 昭一郎		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時	平成22年7月17日～9月5日 札幌市
実施内容		・場所	モエレ沼公園 ガラスのピラミッド2階、3階

標記5周年の記念事業として、展覧会、レクチャー、ワークショップを開催。中心となる展覧会では、公園の基本設計を手がけた彫刻家イサム・ノグチが生み出した和紙と竹を組み合わせて作られた照明彫刻である〈あかり〉を紹介する「イサム・ノグチ あかり展」を実施。

また、学芸員によるレクチャーとして、ギャラリートークを実施し、ランドスケープデザイン以外のノグチの仕事、ノグチの美術館を来場者に伝えた。

ワークショップでは、子どもを対象としたものづくり体験会を開催。和紙を使って作品を作っている美術作家の＊M a c o氏を講師に招き、カラフルな和紙を使ったオリジナルの照明器具を製作した。



事業名	函館中華会館創立100周年記念シンポジウム		
主催者	函館中華会館創立100周年記念シンポジウム 代表 川嶋 稔夫		
事業分野／事業タイプ	文化／研究調査・催事	実施日時・場所	平成22年9月11日～12日 函館市

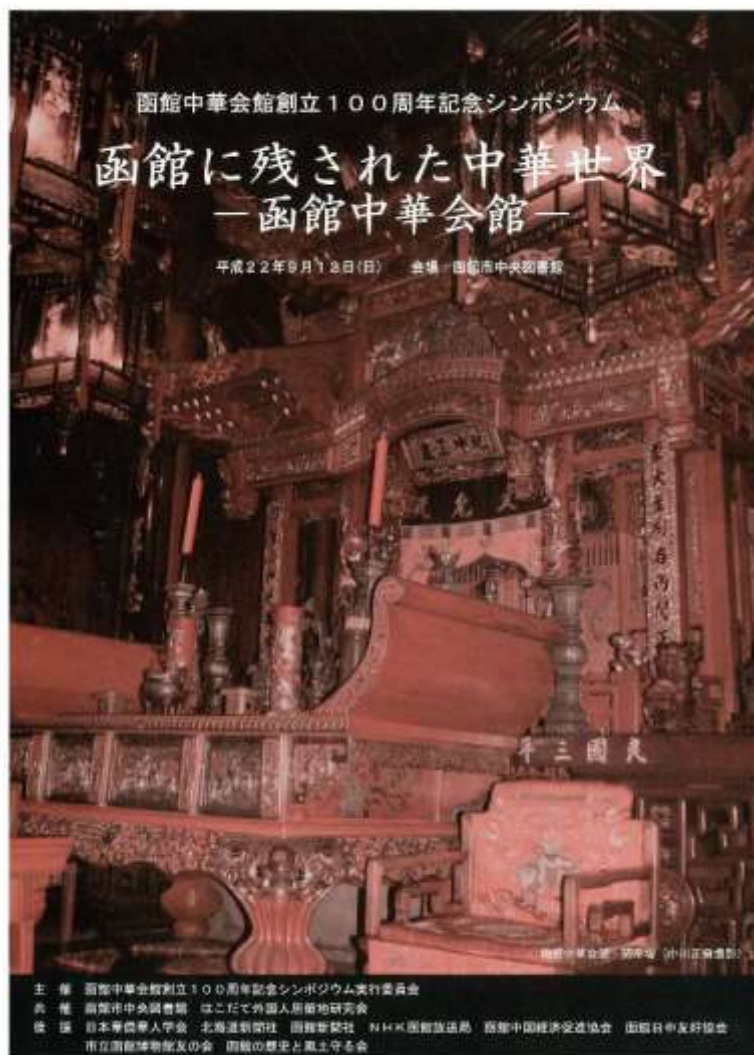
実施内容

函館中華会館がこれまで果たしてきた役割や、地域に与えてきた影響を考える記念公演を行うとともに、その意味を考える研究報告を行う。

あわせて参加者による特別見学会を実施。

9/12 シンポジウム 函館市中央図書館

9/11 特別見学会 函館中華会館・函館中華山荘



平成21年に旗揚げ公演（6/12～13）した「空の記憶」を作者が居住する東京で上演する計画をすすめ、平成22年10月30～31日、3ステージを東京・武蔵野芸能劇場にて上演した。



事業名	第3回心のままに～たかはし裕二の世界Ⅲ&みんなで一緒に展Ⅱ		
主催者	Team 森羅(チームしんら) 川口 裕美子		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成22年11月18日～23日 札幌市 大同ギャラリー

実施内容

①「心のままに～たかはし裕二の世界Ⅲ」

大同生命ビル 大同ギャラリー3階

3年連続で3回目の開催となる高橋個展。難病のパーキンソン病を抱えているのにもかかわらず、どこか優しい作風が特徴。

「少年時代」「心に残る風景画」「心象風景」の3つのテーマに沿った水彩画を計35点展示。

②「みんなで一緒に展Ⅱ」

大同生命ビル 大同ギャラリー4階

開催2回目。写真、水彩画、油彩をはじめ、20人の出展者による個性豊かな作品が、会場いっぱいに展示。

参加者の中には高橋と同じパーキンソン病や他の難病と闘っている方もおり、年に一度の展を目指し、体調管理や創作活動を行い、楽しみにしてくれている。

期間中は参加者同士の交流の場ともなり、情報交換や新たな人間関係を構築するなど、温かく和やかな雰囲気であった。

《みんなで一緒に展Ⅱ》



事業名	NP0法人ゆう 法人設立5周年記念 狂言鑑賞会		
主催者	NP0法人ゆう 理事長 山下 眞史		
事業分野／事業タイプ	文化／催事・招へい	実施日時	平成22年8月1日～11月30日
実施内容		・場所	砂川市 地域交流センターゆう 大ホール

10/26 18:30開演

入場料1000円 高校生以下無料

出演：大蔵流狂言

山本東次郎、山本則俊、山本則孝、山本則秀

内容：

狂言「蚊相撲」「寝音曲」

講演「世代をつなぐことばと・心」（山本東次郎）

日本語の美しさや日本語に含まれている心情の部分を題材に講演。

特にことばの意味を古来の生活の実例を用いた解説はわかりやすく、
情景が目浮かぶようで、とても理解しやすい内容となった。

NPO法人ゆう 法人設立5周年記念

狂言

学んでみよう
見てみよう

大蔵流山本東次郎家による講演と実演

講演「世代をつなぐことばと・心」

「蚊相撲」上演

「寝音曲」上演

2010年
10月26日(火) 開場18:00 開演18:30

会場：砂川市地域交流センターゆう 大ホール
砂川市東3条北2丁目3-3 (JR砂川駅直結)

入場料1,000円 (高校生以下無料)

<チケット販売所>

【市内】砂川市地域交流センターゆう / 砂川市市民館 / 砂川市総合体育館 / 砂川観光協会 /
右衛門商店 / いわむら書店 / オオヤタ / 砂川パーキングホテル

【市外】たきかわホール / 深川市文化会館ホール・らい / 駒上津川町ゆめりあ /
奈月近所コンチエルトホール / 美穂市市民会館 / 月号ショップよしかわ (上映期間)

主催：NPO法人ゆう！ お問い合わせ TEL:011-25-54111 / E-MAIL: www.yuuyuka.com/

助成：伊藤組100年記念基金
協賛：北海道青年会連合会 / 砂川市インテリカド事業協同組合
協賛：北海道新聞 / 砂川市教育委員会 / 砂川市文化協会 / 砂川商工会議所 / 砂川観光協会 / 砂川ロータリークラブ / 砂川ライオンズクラブ / (共) 砂川青年会議所

100
Ito Group 100th Anniversary Fund

事業名	札幌・大田(テジョン)友好交流推進事業 「学生国際合宿セミナー」		
主催者	財団法人札幌国際プラザ 理事長 上田 文雄		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成23年2月12日～21日 札幌市 小樽市
実施内容			

札幌市と韓国大田広域市の姉妹都市提携(H22.10月)を記念し、標記セミナーを実施。
実施期間：23. 2/12～2/21

参加者：大田からの招へい学生4名 札幌の大学に通う日本人学生10名 合計14名

メインテーマ：「冬の都市の魅力再発見」

内容：

主に雪対策、冬季における屋内外のスポーツ、植物栽培、北方型住宅の構造、冬の観光イベント等について専門家や施設関係者による講義・講話と実地研修を通じて学んだ。

観光分野では「さっぽろ雪まつり」や「小樽雪あかりの路」といった冬季イベントを支える地域住民や国外からのボランティア参加者からも、活動の様子について話を聞くとともに、小樽では実際にボランティア体験を行った。

成果発表会(2/19)では、3グループに分かれ成果を発表するとともに、合宿セミナー宣言を行った。

大田からの招へい学生が和服の着付け等の日本文化やホームステイを体験(2/19～21)。

「学生国際合宿セミナー」 活動記録写真



祝賀会開会式 伊藤組100年記念会館(開会式)



札幌の概要紹介(北海道大学 加藤市教授)



外国語ボランティアの活動紹介(雪まつり会場)



外国人ボランティア団体の活動紹介(小樽雪あかりの路)



ボランティア活動への参加(小樽雪あかりの路)



小学生との交流会(札幌市立みどり小学校)



冬の遊び体験(札幌市立みどり小学校)



冬のスポーツ体験(札幌オリンピックスポーツミュージアム)



事業名	北海道二期会創立45周年記念 オペラ公演「愛の妙薬」		
主催者	北海道二期会 理事長 三部 安紀子		
事業分野／事業タイプ	文化／催事・招へい	実施日時・場所	平成23年3月12日～14日 札幌市教育文化会館 大ホール
実施内容			

北海道二期会は昭和39年に北海道でオペラを中心とした音楽活動をする団体として発足し、毎年オペラ上演を重ね、創立45周年を迎えた。

公演作品は本会が長年研究会で研鑽を深めたもので、記念にふさわしいものとして舞台に取り上げた。

■オペラ「愛の妙薬」ドニゼッティ作曲 全二幕 原語上演

3/12 18:00～ 3/13 14:00～

参加人数：

指揮者、出演者（ソロ10人、バレエ5人、助演3人、合唱42人、オーケストラ48人）

来場鑑賞者数：第1日815人 第2日737人

北海道二期会創立45周年記念オペラ公演

愛の妙薬

L'elisir d'amore

ドニゼッティ作曲 全二幕 宇都宮きく子監修上演

2011年 3月12日(土) 開場 17:00 開演 18:00
13日(日) 開場 13:00 開演 14:00

※両日とも、開演30分前には、楽屋裏にエッセイを公開します。

札幌市教育文化会館大ホール
(札幌市中央区北1条西3丁目/TEL 011-271-5821)

■スタッフ
市 村：末廣 謙 演出・美術：栗山 昌良

■キャスト

	(12日)	(13日)
アジューテ	城島 幸世	平野 周子
ネモリーノ	岡村 英造	佐藤 淳一(客演)
ベルコーレ	林 幸富	西谷 厚(客演)
ジェルカマーテ	清竹 正人(客演)	豊崎 謙一(客演)
ジャンネツシ	武藤 志実	山丁 幸子

管弦楽：札幌交響楽団／合唱：北海道二期会合唱団

■入場料(両席指定)11月10日現在

S席 10,000円 A席 8,000円 B席 6,000円 C席 4,000円

チケットぴあ 大丸薬房 ☎011-221-3900 4アタ ☎011-251-5074
道 都 ☎011-241-3871 教 文 ☎011-271-6155
2F ☎011-79-02-9996Qコード F172-9337

主催：北海道二期会、北海道新聞社、共催：札幌市教育文化会館
助成：日本芸術文化振興会(芸術基金助成事業)、札幌市文化財団、札幌市教育文化財団、札幌市芸術科学財団、伊藤組100年記念基金
後援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会、札幌音楽家協会、北海道日伊協会、NPO法人 北海道国際音楽交流協会(HWES)

お問い合わせ先：Tel & Fax 011-737-9949 札幌市電話 090-6266-5313
Eメールアドレス hokkaido-nikkai-opera@ezweb.ne.jp



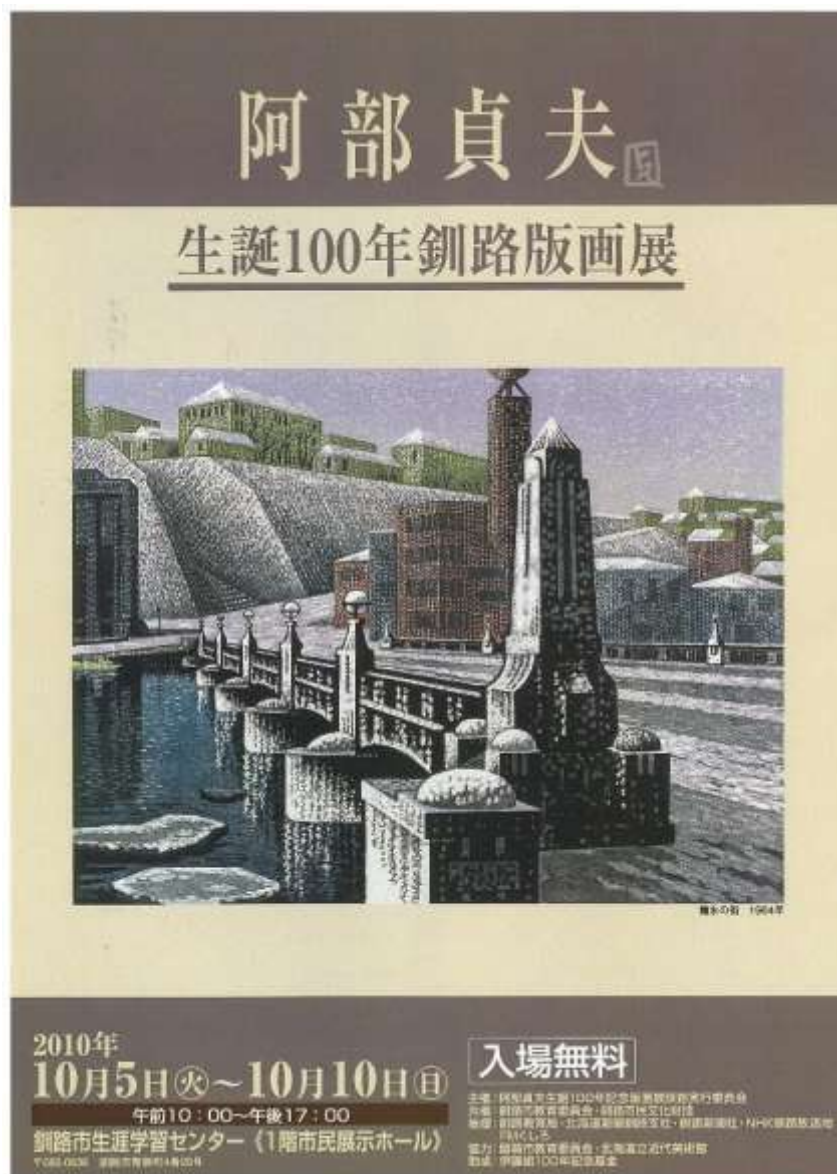
事業名	阿部貞夫生誕100周年版画展		
主催者	阿部貞夫生誕100周年版画展釧路実行委員会 宮田 三可		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成22年10月 5日～10日 釧路市 生涯学習センター
実施内容			

戦後の混乱期から復興期の一時期を釧路で過ごした北海道留萌市出身の版画家 阿部貞夫の生誕100周年を記念して版画展を開催。

■阿部貞夫生誕100年釧路版画展

10/5～10/10 10:00～17:00 釧路市生涯学習センター 1階市民展示ホール 入場無料

個人所蔵作品や留萌市教育委員会所蔵作品を中心に約50点を展示。
また主要作品を収録した「阿部貞夫版画集」を発刊。



事業名	北斗市誕生5周年記念 永遠(とわ)にあかるく音楽会「合唱劇・村に咲く花」		
主催者	永遠にあかるく音楽会実行委員会 委員長 熊本 昇		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時 ・場所	平成22年4月1日 ～23年2月21日 北斗市総合文化センター
実施内容			

名称：北斗市誕生5周年記念 永遠にあかるく音楽会

企画：合唱劇「村に咲く花」

開催：23. 2/6 14:00開演

会場：北斗市総合文化センター(かなでーる) 大ホール

入場：1000名（有料入場者800名、招待入場者200名）

